

未来をひらく 思いをつたえる

Hirakû

27

表紙：クラフト“こいのぼり大集合！”

個性豊かな、色とりどりのこいのぼりが大集合！

五月晴れの青空をバックに、カラフルな模様が目を引きます。

中には元気が良すぎて前のお友達にぶつかってしまった鯉もいますね。

みんなの個性も広い世界で輝きますように！

アイデアを お待ちしております！

「Hiraku」では、英語・幼児教育の最新ニュースやトピックなど皆さまに役立つ情報をお届けいたします。

- ・最近気になっていること
- ・取り上げてほしい話題
- ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望を
お待ちしております！

「Hiraku」編集部

TEL : 06-6135-0150

Mail : hiraku@kinderkids.ed.jp

Hirakû

2023年5月発行 Vol.27

次回7月末
発行予定

株式会社キンダーキッズ

TEL : 06-6135-0150

〒530-0033 大阪市北区池田町3-1

ぶらら天満ビル2F

www.kinderkids.com



★ちびっ子イングリッシュコンテストでキンダー卒園生がグランプリ！

★英検対策1級クラス開講 ★英検合格者 File 010

★Grad Club 沖縄キャンプ ★Infinity初等部 2期生入学





第33回ちびっ子イングリッシュコンテスト

キンダー卒園生がグランプリ! &4名入賞の快挙!

3月12日、京都市上京区のKBSホールにて、KBS京都放送が主催する第33回ちびっ子イングリッシュコンテストが開催されました。462名の全国からの応募者の中から、一次審査を通過した6部門100名が競うハイレベルなこのコンテストで、4名のキンダーキッズ卒園生が入賞し、グランプリを獲得するという快挙を成し遂げました!素晴らしい結果を出した4名にお話を聞きました。

グランプリ L.I.くん [タイトル: Best friend]

・卒園スクール…京都校 ・受賞時の学年…G2

Grad Clubのスピーチコンテストで 自分の考えを人前で伝えることの楽しさを学んだ

今大会ではグランプリを獲得することができましたが、前回の大会ではまさかの予選落ちでした。同年のGrad Club主催のスピーチコンテストG1部門では優勝していたのでとてもショックでしたが、「**努力すれば必ずいつかは結果につながる**」ということを証明したいという思いを胸に、今年の大いに臨みました。諦めないこと、前に進み続けることで、誰にでも特別なものがあるということ、スピーチを通して伝えたかったのです。

スピーチでは、特に**伝える力と聞かせる力を大事に**しました。いくらネイティブのようなきれいな発音でも表現力が弱ければ、人の心を打つ良いスピーチではないと思ったからです。

人前で発表することは日本語でもすごく緊張しますが、Grad Club主催のスピーチコンテストに参加して優勝(G1部門)したおかげでプレゼンテーションスキルもあがり、舞台上上がる度胸もつきました。何よりも**自分の意見や考えを人前で伝えることの楽しさを学びました。**

英語については、ただ使うだけではなく物事を英語でも考えるようにしています。また楽しい気持ちで学ぶことが、キンダーキッズを卒園した後も学習を持続できている秘訣だと思います。

将来は国と国との架け橋になるような仕事がしたいので、英語のスキル向上を目指すだけでなく、言葉に力のある人になりたいです。聞いている人たちが**自分の言葉で笑ったり考えたり、スピーチを通して人の心を動かせるようなそんな言葉に力を吹き込むことのできる人になりたいです。**



スピーチ(一般部門)最優秀賞 R.G.くん [タイトル: Rwanda Rescue Team]

・卒園スクール…京都校 ・受賞時の学年…G3

Grad Clubで英語力を維持向上させ、いつかは海外で暮らしたい



ルワンダ内戦により地雷で足を失った人々に無償で義足を提供する日本人マミさんに、学校で集めた募金を送る「ルワンダレスキュー隊」についてスピーチしました。G1の時からGrad Clubのスピーチコンテストに毎年出場して、人前で話すことに慣れるようになってきました。小学校に上がると英語を話す機会が減ってしまいましたが、**Grad Clubに行けばキンダーキッズ時代のお友達と英語で話すことができ、先生方とも英語onlyで話せるので、英語力向上に非常に役に立った**と思います。両親は海外生活が長く特に父は海外生まれということもあり、家でも父とは英語で話すようにしています。スペイン語など第3の言語も勉強して両親のようにいつか海外に住みたいと思っています。Grad Clubのオーストラリア研修で現地の小学校に通うのもとても楽しみです。

スピーチ(一般部門)優秀賞 Z.G.くん

[タイトル: One mistake brought me the best result.]

・卒園スクール…堺校 ・受賞時の学年…小学6年生

中学受験と並行してコツコツ練習し 自分に一番合う言葉に拘ったスピーチ 次の目標は英検1級合格



中学受験と部活動の両立についてスピーチしました。周囲が不可能だと思ったことを実行し良い結果を残せたことが、このテーマを選んだ理由です。**声に出しながら原稿を作成し、自分の声や発音、気持ち、全体の流れに一番合うフレーズや単語を選ぶ**ことを心がけました。例えば6年生と言いたいところで“Grade6”と言いくかったので、“Year 6”とオーストラリアで使う言い方にしました。キンダーキッズの“Show&Tell”の経験により、**人が興味を持ってくれる話し方を自然と身につけていた**ことが非常に役立ちました。中学受験も重なったので纏まった時間が取れず、**移動の車内はスピーチ練習と決めて毎日コツコツ練習**しました。今後の目標は中学3年生までに英検1級に合格すること、外国の大学に進学すること、最終目標は外国と対等に渡り合える政治家になることです。そのために大学在学中に司法試験に合格し卒業後は外交官を目指してキャリアを積みみたいと思っています。

特別賞(敢闘賞) M.I.くん

[英語暗唱規定課題部門 タイトル: I Went to the Market.]

・卒園スクール…京都校 ・受賞時の学年…K3

show&tell”で育まれた プレゼンテーション能力と度胸で グランプリのL.I.くんと兄弟同時入賞



英語暗唱規定課題部門で、課題文は“I went to the market”を選びました。主人公が自分にとっても似ていたので気持ちを込めて自分の言葉で発信することが出来たと思ったからです。「**昨日の自分より上手になるように、お兄ちゃんより上手になるように**」と思いながら毎日練習しました。キンダーキッズの“show&tell”で**英語で説明する力がつき、人前で話すことにも慣れ、プレゼンテーション力が育まれた**と思います。また表現することの喜びや楽しさを知り、舞台上上がる度胸もつきました。将来はパイロットになって世界中にともだちを作りたいので、誰とでもいんなお話ができるように、たくさん新しいことにチャレンジしたいです。



英検対策

1級クラス

開講!!

卒園生のご要望により
いよいよ
スタート!!



グラッドクラブは英検対策「1級クラス」をスタートします!
1級挑戦をお考えの方は、ぜひ受講をご検討ください!!



担当
講師
より

英検準1級に合格した生徒の要望からスタートする、グラッドクラブの英検1級クラス。授業は英語のみで行われ、**1級合格に必要なスキルを網羅**します。英検1級に合格するためには、準1級に合格した時以上に多くの努力が必要です。受講生は、より**高度な新しい語彙**を学び、それらを**文脈に沿って正確に使用する方法**を例文を使って学びます。社会、文化、科学、医療、テクノロジー、政治など様々なトピックについて、より**専門的な文章を読んで読解力の訓練**を行い、ライティングでは限られた時間の中で自分の意見を明確に表現できるように文章を構成し、多様な観点からその意見の裏付けとなる根拠を加える方法を学び、**説得力のある文章が書ける**よう練習します。

グラッドクラブ責任者
アンディー・アッシャー

このコースは、生徒たちにとって大きな挑戦となることが予想されますが、私達は、**生徒たちの挑戦を全力でサポートし、英語学習を最高レベルに引き上げるための手助け**をします。興味を持たれた方は、グラッドクラブにお問い合わせいただき、英語学習の新たなステップを踏み出してください。



- 受講教室：天満本部教室（ぶらら天満2階）
- 授業日時：JHS/HSのサタデークラス後半時間 17時30分～19時（サタデークラスのカレンダーに準ずる）
- 授業形式：**オールイングリッシュ**の対面授業
- 対象学年：**G5以上（準1級合格者に限ります）**
- 月謝：¥27,500（税込）※8月・12月を除く



英検対策クラスについてのご相談は

TEL:06-6135-0140（火曜日～土曜日 9:00-18:00）



英検合格者

File010

Examinee

S.O.<くん

受験時のクラス

K2

所属スクール

堺校

受験年月

2023年1月（2022年度 第3回）

合格級

3級



勉強法

家庭での勉強法は、**過去問を解くこと**を中心に行いました。これは本試験の**形式や問題の難易度に慣れるため**にとっても効果的だったと思います。また単語のスペリングが好きなので、**どんどん新しい単語のスペルを覚えていく**ことができました。スペルを正確に覚えることは、**着実に得点するために**とても重要なことだと思います。

キンダーキッズのココが良かった！

キンダーキッズの勉強では、**ジャーナルが一番役に立った**と思います。**日常的に英語の文章を書くことで、ライティング力が向上した**と思います。また、スペリングテストもとても役に立ったと思います。3級の過去問では、**知らない単語が出てきて最初は難しいと感じ**ましたが、ジャーナルやスペリングテストで**単語力がついていくうちに、どんどん理解できる**ようになりました。結果的にこうして3級に合格できて、本当に嬉しいです！

保護者様にご質問 K2での3級挑戦を決めた理由

兄と姉もこちらの卒園生なので、その経験から**スクールカリキュラムを考えるとむしろK2で英検を始める方がカリキュラムに沿って**いて、**効率が良い**と考えました。K1でジャーナルが始まり、K2でスペリングテストが始まるので、K2で5級→4級→3級と進めていき、K3で準2級、G1～G4で2級に取り組むというのが、私が考える**最もお勧めのプラン**です。**キンダーキッズの生徒であれば十分対応**できると考えております。

保護者様にご質問 面接で高得点を獲得できた理由は？

それはひとえに**キンダーキッズの先生方とカリキュラムのおかげ**だと思っています。面接の練習において、こちらの期待を上回る回答をしてくれるので「**こういう風に答えたらいいのか**」と逆にこちらが学習する形となり、途中から立場が逆転しました。ですのでこの結果は単純に**“キンダーキッズのカリキュラムが完璧である”**ことの証明なのだと思います。

保護者様にご質問 幼児には難解な内容の問題もありますが…

確かに英検の問題には、幼児には難解な世の中の出来事や社会生活の知識を必要とするようなものも出題されますが、むしろ**知らないことを知る面白さを英検を通じて知ってほしい**と考えております。英検では毎回とても良い内容が出題されているので、一度で完璧に理解できなくとも「**なんとなく分かる**」から始まり、何度も聞いていくうちに「**完璧に分かった**」に変化していけば良いと思います。

保護者様にご質問 お友だちへのアドバイス

「親が英語があまり得意ではない」と思われる方も「**子どもと一緒に学ぶ楽しみをとって**おいた」と**ポジティブな要素へ脳内変換して、親子で一緒に楽しみながら学習することが大切**だと思います。私も最初は“Good morning”と“See you”しか聞き取れない状況でしたが、いつの間にか大半のことは聞き取れるようになりました。子どもはK2、K3の時期はもちろん、卒園後も必ずぐっと伸びてくれるので、**ポジティブな気持ちでぜひトライ**してみてください！（Sくんより）一緒に頑張りましょう！！



2023.3/27▶29

Okinawa Camp Report

Grad Clubでは初めての沖縄キャンプを春休みに開催しました。

関東、関西、名古屋の3つの地域から集まった子どもたちは、タコライスのランチを楽しんだ後、最初のアクティビティにGo! 初日はクジラを探す旅です。子どもたちは大喜びでいざ出発! この日の海は少し荒れていましたが、運良く野生のクジラを見ることができました! 2日目はサバニボートレース、二種類の楽しいクラフトのほか、海釣りやドルフィンエンカウンターなどアクティビティが盛りだくさん。



太古より
海人(うみんちゅ)達が
遠く東南アジアまで
漁に出た“サバニ”
を体験!



サンゴの生態や
役割を学び
苗作りを体験!



ドルフィンエンカウンターではイルカのトレーニングや触れ合いを楽しみ、多くの子どもたちにとって、この旅の最高の思い出となりました。最終日には、古宇利島のビーチと美しさを満喫し、子どもたちはサンゴの養殖について学んだり、ウミガメに餌をあげたり、ヒトデやナマコなどさまざまな海の生き物を手にしたりし、普段できない体験をしました。私たちの初めての沖縄キャンプは、参加した全員にとってエキサイティングな時間となりました。今後も多くのGrad生がこの素晴らしい体験に参加してくれることを願っています。



夏のイベント 多数開催いたします!!

詳しくは **Grad+** でご確認ください



インフィニティ初等部 第2期生が入学



インフィニティ国際学院初等部・天王寺夕陽丘キャンパスにおいて、新たに27名の2期生たちを迎える入学式が4月9日に開催されました。

当校の算数の授業で使用している「玉井式算数」の創始者である玉井光代氏や「KidZania」を運営するKCJ GROUPの住谷栄之資名誉会長にご出席いただき、住谷名誉会長からはご祝辞と新入生たちへのエールが送られました。**在校生代表から歓迎の言葉は英語・日本語の両方でスピーチされ、インフィニティの国際性と生徒の能力を感じさせる素晴らしいスピーチ**でした。新入生たちは春休みの課題で、教育向け動画ツール「Flipgrid」を使った将来の夢を発表。

夢に向かって一歩ずつ進む2期生たちの姿に期待が集まります!



インフィニティ国際学院
初等部 校長
イアン・マッケンジー

開校2年目を迎えた本校は施設も充実し、3つのカラーコードで示されたホームルームを含む施設を拡張し、英語、日本語、中国語の3つの言語で書かれた本を多く揃えた新しい図書スペースを設けました。子どもたちは、教室に隣接するデスクエリアや広々とした学校の体育館と共に、これらのスペースを有効活用するでしょう。

当校は日本で成長する子どもたちに新しい教育体験を提供し続けています。私たちの使命は「**みんなが幸せになるための学校**」であること。子どもたちの真のポテンシャルを実現し、自分たちの努力の結果として可能な限り最高の自分であることができる場所です。人にはそれぞれの才能や好みがあるので、生徒が

新しい興味や情熱を発見できるように様々な経験を提供することを目指しています。

私たちは結果よりもプロセスに注目することを子どもたちに奨励し、**実験や未知の結果に対する恐怖心を取り除くことが非常に重要**だと考えています。世界は急速に変化しており、今日育つ子どもたちは、**問題解決者、批判的思考者、プロジェクトマネージャー、協力者**である必要があります。カリキュラムの各分野で**コンピューターテクノロジーを活用し、子どもたちはさまざまな方法で調査、評価、創造することを学び、それをとても楽しんでます!**

教育の中で子どもたちが身に付ける親切で思いやりのある、前向きな考え方に、私たちは非常に誇りを持っています。**子どもたちの未来には無限の可能性**があります!!

